



園だより 2月

平成28年1月29日

千代田区立麴町幼稚園

園長 山田 茂利

年の初めは暖かな日が続き、一転して1月中旬ごろから例年通りの寒さとなりましたが、暦の上では、はや立春を迎える頃となりました。それでも、寒さはもう少し続き、太平洋側の降雪は例年これからが多くなり、たまさか過日のような大雪に見舞われることもありますので注意が必要です。

幼稚園では、“このような時期（1・2月）だからこそ”という遊びを楽しむことがとても大切なことです。身近な自然環境に働きかけて、繰り返し試したり工夫したりしながら、遊びをおもしろくしようとすることや、また日がさしていなくとも、風が冷たくても、校庭や園庭で元気に遊ぶことなどの活動です。そして、“考える力”“豊かな心”“健やかな体（健康・体力）”は、このような直接体験（遊びや運動）を通して育まれるのだと思います。

さて、話は変わりますが、冒頭でお話ししましたように今後心配される大雪等による子供たちの安全確保については、4月開催の保護者会全体会で配布しご説明した資料に基づき対応いたしますので、ご協力をお願いいたします。

そのことに関して、過日、区教育委員会から次の「千代田区立学校・園の気象状況による臨時休校等の対応について」の連絡がありました。（概要をお知らせします。なお、詳細は3月の園だよりでお知らせします。）

平成28年4月1日から本区において、区教育委員会は、前日以前に、気象状況により幼児・児童・生徒の登下校の安全確保に支障をきたし、交通機関の混乱等が予想される場合は、区立全学校・園に休校等の指示をします。

つきましては、4月正式実施前から必要に応じてこの休校の措置をとるとのことですので、その際、このことを優先いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、幼稚園の安全はこのような気象状況による安全確保の他に、「生活安全」「交通安全」「災害安全」の3つの領域の中で安全教育を進めています。そこで、本号ではこのことに関連したお話をします。

私がこの時期、特に「災害安全」災害教訓について考えるようになって20年が経ちます。阪神・淡路大震災から21年、東日本大震災からまもなく5年が経とうとしています。

今、子供たちに付けさせたい力は「危険を予測し回避する能力と他者や社会の安全に貢献できる資質や能力」です。本園でも子供たちがこの力を身に付けられるよう安全教育を進めています。

子供たちは身の回りにある危険から守られる立場にありますが、これからの時代は守られるべき対象にとどまらず、生涯にわたって自らの安全を確保できる力を身に付け、さらに他者や地域社会の安全を意識して活動することが求められているのです。

もちろんこのねらいは2つの大震災の教訓に基づくものです。この他にも風化させてはいけないくさんの災害教訓があります。その中でここでは（お読みになった方も多いこととは思いますが）、東日本大震災の2年後、平成25年2月10日毎日新聞に寄稿された元世界銀行副総裁の西水美恵子さんの「日本から学ぶ10のこと」について、そのほんの一部を紹介します。大震災の後、それほど時をおかず西水さんの元部下（外国の方）から転送されたメールの題と内容であり、このメールが世界やIMFはもとより世界中を駆け回っているという記事でした。その10の項目を次に抜粋します。

①平静（The Calm）：悲痛に胸を打つ姿や、悲嘆に取り乱す姿など、見当たらない。悲しみそのものが気高い。 ②威厳（The Dignity）：水や食料を得るためにあるのは、秩序正しい行列のみ。乱暴な言葉や、無作法な動作など、ひとつとてない。 ③能力（The Ability）：例えば、驚くべき建築家たち。ビルは揺れた

が、崩れなかった。④品格 (The Grace) : 人々は、皆が何かを買えるようにと、自分に必要なものだけ買った。⑤秩序 (The Order) : 店舗では、略奪が起こらない。路上では、追い越し車も警笛を鳴らす車もない。思慮分別のみがある。⑥犠牲 (The Sacrifice) : 50 人の作業員が、原子炉に海水をかけるためにとどまった。彼らに報いることなどできようか? ⑦優しさ (The Tenderness) : レストランは、値を下げる。無警備の ATM (現金自動受払機) は、そのまま。強者は弱者を介助する。⑧訓練 (The Training) : 人も子供も、すべての人が、何をすべきか知っていた。そして、すべきことをした。⑨報道 (The Media) : 崇高な節度を保つ速報。愚かな記者やキャスターなどいない。平静なルポのみがある。⑩良心 (The Conscience) : 停電になった時、レジに並んでいた人々は、品物を棚に戻して静かに店を出た。
真のインスピレーションを感じる。日いずる国で起こっていることに。」

ここに挙げられた 10 の項目は、これからも幼稚園生活、日々の教育 (保育) 活動の中で養っていかねばならない力です。そのためにも、未来への希望である子供たちの教育にたずさわる者 (幼稚園・家庭・地域等) が、共通の認識に立ち子供の指導・助言・支援に当たることができるようにご協力をお願いします。



～今月のねらい～

- 3 歳 ☆自分の思いを動きや言葉で表現しながら、友達と遊ぶ楽しさを味わいます。
☆栽培している花や野菜の成長を喜んだり、木々の芽吹きを見たりしながら、冬から春への季節の変化を感じます。
- 4 歳 ☆友達の姿から刺激を受け、自分の遊びに取り入れたり、やりとりを楽しんだりしながら友達と一緒に遊びます。
☆学級のみんなやグループの友達と活動する中で、友達と一緒に一つのことに取り組んでいく楽しさを味わいます。
☆氷や霜柱など冬の自然現象に触れたり、栽培している植物や野菜の成長を観察したりして、不思議さや面白さを感じます。
- 5 歳 ☆目的に向かって遊ぶ中で、一人一人の良さやもち味を發揮しながら協力して取り組み、やり遂げた充実感や達成感を味わいます。
☆誕生会や飼育している生き物の世話を年中組に引き継いだり、お別れ遠足に向けて他学年とのかかわりを楽しんだりしながら、年下の子への思いやりの気持ちや修了児としての自覚をもちます。
☆冬から春への自然現象に探究心をもってかかわり、友達に考えたことや気付いたことを伝えながら自然への関心をさらに深めます。

2月行事予定 ※降園時刻が通常と異なる日 *預かり保育（おひさまクラブ）・園庭開放実施日

日	曜	園行事	
1	月	お話の部屋 連合作品展<終> 個人面談⑤	*
2	火	個人面談⑥<終>	*
3	水	節分の集い	
4	木	スクールカウンセラー来園日	*
5	金	特別養護老人ホーム訪問（4歳児）	*
6	土		
7	日		
8	月	1年生授業参観・保育園との交流（5歳児） 身体測定	*
9	火	開園記念集会	*
10	水	開園記念日	
11	木	建国記念の日	
12	金	安全指導日	
13	土	園公開・昔遊びに親しむ	
14	日		
15	月	英語であそぼ	*
16	火	発達支援アドバイザー来園日 新入園児保護者会	
17	水	親子でチャチャチャ（子育て親育ち講演会）	
18	木	誕生会 スクールカウンセラー来園日	*
19	金		*
20	土		
21	日		
22	月	未就園児体験入園・懇談会① 学級懇談会（3歳児） スクールカウンセラー来園日	*
23	火	未就園児体験入園・懇談会② 学級懇談会（4歳児）	*
24	水	未就園児体験入園・懇談会③	
25	木	避難訓練	*
26	金	お別れ遠足	
27	土		
28	日		
29	月		*